

事業者向け放課後等デイサービスアンケート 令和2年5月実施分

事業者名:ばれっとぶらす

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1			・学習室とプレイルームを1Fと2Fで分けて、どちらも十分な広さかつ分かりやすい活動スペース作りを務めている
	2	職員の配置数は適切であるか	3	3			・人員配置基準以上の人員配置ができていますが、子どもたちに合わせて保育士や運転手の確保を行ってほしい
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	5			・階段があるためバリアフリー化されていないのが現状だが、手すりをつけており、必要に応じて見守りや介助を行っている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	3			・ミーティングを定期的に行い、しっかり話し合いの時間をとってスタッフ全員が実施できるようにしていく必要がある
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6				・年1回保護者アンケートを実施し、事業所の業務見直し等に活用している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1			・事業所のホームページにて公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3			・現在は社内・事業所内での評価が主になっているため、今後必要に応じて実地の検討をしていく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6				・現在はコロナウイルスの影響でできていないが、今後も施設内研修を行い、外部の研修等にも積極的に参加していく
適切な 支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1			・定期的に保護者との面談を行い、必要に応じて関係機関等との連携をとり、その都度ニーズに合わせた計画づくりが行えるよう努めている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4			・工夫はしているが標準化されたツールにはなっていないので今後作成・使用について検討していく
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6				・スタッフ1人1人の意見を出し合いながらチームでプログラムを考え、わらい等の共有をして取り組んでいく
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2			・今後も更に変化をつけたプログラムづくりを行っていく・平日の活動にもっと工夫を取り入れていく必要がある
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3			・プログラム設定はある程度しているが、きめ細やかにまではできていない部分もあるので、今後徹底していく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				・日々の子どもたちの姿をしっかりとらえ、その時のその子に応じた計画の作成に努めている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1			・平日は昼礼にて当日の流れや利用児についての共有等をしっかり行っているが、休日はできていないこともあるため休日の活動でも時間をとって行っていく
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2			・勤務時間上、その日に全員での振り返りを行えないため、次の日の昼礼にて全員での意見出しや共有を行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				・日々、1人1人の子どもの様子をしっかりと記録して、振り返りや改善につなげていくよう努めている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6				・定期的な保護者との面談を行い、その時の子どもに合わせて計画の見直し・再作成を行っている
関係機関 や保護者との 連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6				・現在、制作活動・学習あそび・身体づくり・余暇活動をメインに日々、子ども自身が自己選択をして活動している
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1			・児童発達支援管理責任者等の適任者が毎回出席している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	2			・学校との連絡はもっと工夫をしていける部分があると思うが必要な連携はとれている ・学校の情報は保護者を通して行うことが多い
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4		1	・現在、医療ケアを必要とする子がいないが、今後医療ケアが必要な子どもを受け入れる際には実施していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1		・現在行っていないが必要に応じて今後行っていく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3			・今後必要があれば実施していく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3			・積極的に研修等に参加はしているが、助言を受けてはいるので今後必要に応じて行っていく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	1		・交流会などはないが、外出先であった際に一緒にあそぶことがある ・今後、増やしていきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4			・要請があれば参加をしている
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1			・日々送迎時に直接お話ししたり、連絡帳や電話・LINE等のツールも使って、より共通理解ができるよう努めている

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2			・面談等にて相談があった場合には、対応方法等のアドバイスをしており、親の会にて学習会や講演会等も取り入れている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				・契約時の面談で説明をしており、随時不明な点があれば職員が再度説明をしている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				・保護者会や面談時に悩みや相談への助言等を行っており保護者の方から要請があれば随時対応している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6				・現在コロナウイルスの影響で休止となっているが、今後も定期的に親の会の活動を行っていく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				・苦情があった場合には、責任者につなげ、迅速かつ適切に対応するように努めている。また事業所内でもすぐに共有をし体制の見直しを行っている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2			・通信や予定表を通して、1月ごとの予定や情報等の発信を行っている
	35	個人情報に十分注意しているか	6				・個人情報記載された書類は鍵付きの棚に保管しており、写真等の使用に関しては同意書をとおり、同意の範囲内での使用を徹底している
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1			・分かりやすい伝達方法を工夫したり、保護者の方の連絡しやすいツールに合わせて情報共有を行ったりしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	3		・現在の状況的に、地域住民を招待する行事等の開催はできないため今後の状況や必要性に応じて、考えていく
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				・スタッフミーティングで非常災害のマニュアル等の共有を行い年2回は避難訓練等も実施し、実際の避難の動きの確認を行っている
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6				・虐待防止に関する内部研修を行い、外部で研修がある場合はスタッフ1名以上が参加し、全スタッフに研修内容の共有を行っている
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1			・現在対象の児童がいない ・対象児童が利用を始める際には、計画に記載し、適切な説明をしっかりと行うようにする
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3			・アレルギーのある利用児の情報や対応に関しては、保護者と連携して決めている。必要に応じて医師との連携も考えていく
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2			・ヒヤリハット報告書を作成して、ミーティング等で全スタッフに共有し、対応の見直し等を話し合っている